

第3期宮城県食育推進プラン

<コンセプト> 次世代へ伝えつなげる食育の推進 ～ 五感を使って健やかな心身を育む ～

基本目標

県民一人一人が、食を生きる上での基本としてとらえ、健全な食生活と心身の健康増進を目指します

多彩で豊富な宮城の食材の理解と食文化の継承を通して、豊かな人間形成を目指します

行動目標

バランスのとれた食生活で適正体重の維持に努めましょう

食卓に宮城の食材を取り入れましょう

食育推進の基本方向

1 健全な食生活に必要な知識の習得と実践能力の育成

2 宮城の風土に育まれた食材・食文化の理解と継承

3 食の安全安心に係る関係者間の信頼関係構築

4 多様な機関の連携・協働による食育の推進

重点施策

1 食育を通じた健康づくり
・生涯を通じた健康づくり
・健全な食生活の実現

2 「食材王国みやぎ」の理解と継承
・農林漁業体験を通じた食育の推進
・地産地消の推進
・食文化の継承

3 食の安全安心に配慮した食育
・食の安全安心に係る信頼関係の確立

4 みんなで支えあう食育
・食育支援ネットワークの強化
・食育推進の環境づくり

<計画の目標>

食生活に関する意識、栄養素等摂取量、健康上の課題、地産地消の取組、食の安全安心、食育推進体制

【ライフステージに応じた食育の推進】

子ども (0～18歳) 望ましい食習慣の形成と定着	若い世代 (19～39歳) 健全な食生活の実現	働き盛り世代 (40～64歳) 生活習慣病予防のための食生活の維持と健康管理	高齢期 (65歳～) 食を通じた豊かな生活の実現
---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------

【関係機関等の取組】

家庭・保育所・幼稚園・学校・職場・地域・行政機関・関係団体・生産者・事業者等

県民運動としての展開